

宿泊税制度概要

課税団体	沖縄県石垣市
税目名	宿泊税
課税客体	<ul style="list-style-type: none">・旅館業法第2条第2項に規定する旅館・ホテル営業及び同条第3項に規定する簡易宿泊所営業に係る施設における宿泊・国家戦略特別区域法第13条第5項に規定する認定事業に係る施設における宿泊・住宅宿泊事業法第2条第3項に規定する住宅宿泊事業に係る施設における宿泊
税収の使途	<ul style="list-style-type: none">・石垣島を拠点とする、観光客の滞在価値向上に資する取組み・住民と観光客が石垣島の暮らしを共に守り育む取組み・石垣島の観光を支える人々の働く魅力の向上に資する取組み・税の啓発徴収および税活用にあたっての立案、実行に係る経費等
課税標準	1人1泊あたりの宿泊料金（ただし、宿泊料金100,000円を上限とする。）
納税義務者	石垣市内の宿泊施設における宿泊者
税率	<ul style="list-style-type: none">・市税 定率1.2%（ただし、税額1,200円を上限とする。）・県税 定率0.8%（ただし、税額800円を上限とする。）・併せて定率2.0%（ただし、税額2,000円を上限とする。）
徴収方法	特別徴収
収入見込額	（平年度）5.2億円
課税免除等	学校教育法第1条に規定する学校（大学を除く。）が実施する修学旅行その他の規則で定める教育活動に参加しているもの又はこれらの者を引率する者
徴税費用見込額	（平年度）約3,000万円
課税を行う期間	条例施行後3年（その後は5年）を目途に見直し規定あり